



八王子盲学校だより



令和7年5月発行 第2号
東京都立八王子盲学校長 田島 由紀子

今年度の教育活動について

校長 田島 由紀子

五月晴れの青空が広がり、新緑の季節が到来しました。仮設校舎で迎える新年度がスタートして約1か月が経ち、幼児・児童・生徒の皆さんは、新しい学校、新しい学年での学校生活にも少しずつ慣れ、新たな挑戦や友情を育む日々が続いています。今年度も、

『一人一人の最適な学びを追究し、生きる力を育む学校』

という教育目標の下、これまで築いてきた伝統を大切にしながら、現代のニーズや未来に対応する学校づくりを進めていくために、以下の学校経営計画の重点を設定しました。

【重点1】視覚障害教育の専門性の継承とデジタル活用

視覚障害教育に関する専門的な知識や技術を次世代へ伝え、教育の質を向上させるための取組を行います。また、デジタル機器の利活用による個別最適な学びを推進します。

【重点2】一人一人の人権の尊重を基盤として、安心して学べる環境の確保

いじめ・体罰の防止、防犯・防災、総合的な健康づくり等、一人一人が安心、安全に学べる環境づくりを進めます。日常的に、自己肯定感を高め、自他を思いやる豊かな心を育てる教育活動を行います。

【重点3】総合校の良さを生かした系統的なキャリア教育 希望する進路の実現

幼稚部から専攻科まで設置された総合校としての強みを生かし、発達段階に応じて自己理解、自己選択、自己決定の力を養い、希望する進路の実現を図ります。進路に関する情報収集や見学・体験・実習等を通して、キャリア教育の充実を図ります。

【重点4】開かれた学校としての発信力、地域貢献力の強化

積極的に情報を発信し、保護者、地域や都民からの信託に応える学校づくりを行います。また、地域にお住いの視覚に課題のある乳幼児・児童・生徒への支援、関係機関とのネットワークを充実させます。

【重点5】校舎改築を契機とした新たな盲学校の創造

新しい時代に適応した視覚障害特別支援学校の姿を構想し、教育課程の見直しと校舎改築を進めます。

【重点6】業務改善による組織的なライフ・ワーク・バランスの推進

組織的・効率的な組織運営により最大の教育効果を上げるよう努め、教職員の働き方改革を推進します。

保護者の皆様、地域や関係機関の皆様には、引き続き御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

学校生活を支えてくださる方々の紹介

●学校医

各種検診や学校への医学的助言をしていただきます。

内科 笥 正雄 先生（かけい医院）
耳鼻科 中澤 詠子 先生（中澤耳鼻咽喉科医院）
眼科 菊池 信介 先生（菊池眼科）
精神科 鈴木 美登里 先生（みどりクリニック）
歯科 三枝 貴 先生（三枝歯科医院）
薬剤師 千葉 明子 先生



●カウンセラー

様々な相談に応じてくれます。カウンセリング希望の場合は、担任か養護教諭にお申し込みください。
スクールカウンセラー 八角 令子先生

●学習アドバイザー

学習指導についてアドバイスをいただいています。

●スクールバス関係

広い学区域を安全に運行してくださっています。

【立川北野コース】

ドライバー 萩原 忠雄さん 吉富 広三さん
添乗員 猪野 康弘さん（月・木・金） 関茂 千鶴さん（火・水）

【玉川上水コース】

ドライバー 金塚 充助さん 添乗員 金塚 セイ子さん

●学童交通擁護員

横断歩道など、通学路の安全を守ってくださっています。

山下 正敏さん 杉田 昭司さん 江崎 かほるさん 江崎 伸一さん 佐藤 広次さん

●給食調理員

毎日心のこもったおいしい給食を作ってくださいます。感謝を込めていただきましょう。

田中 祐太朗さん 林 健二さん 村上 絵理子さん 山本 聡子さん 岡田 つぐみさん
鈴木 あゆみさん 井澄 美恵さん 市原 久美さん 岩田 雅子さん

●介護等体験生・教育実習生

大学で教員を目指す学生が学習の一環として、本校に実習しに来られます。視覚障害教育や障害のある人との関わり方、教え方等をしっかり学んでいます。

【校舎改築情報】

本校は昨年度2学期より、仮設校舎で教育活動を行っています。解体工事は順調に進んでいます。旧校舎は跡形もなく消え去り、現在はガレキの撤去・整地が行われています。

そのような中で今年も八盲に春が訪れました。桜をはじめ季節の花々が、本校関係者はもちろん、地域にお住まいの方々にも春のひと時を楽しませてくれました。改築工事の状況はホームページに「校舎改築情報」として掲載しています。どうぞお楽しみに。



（校舎改築委員会）